

★★★ FASTAR

中小機構アクセラレーションプログラム



すべてのスタートアップを
**加速させ、
煌めかせる**

FASTARの特徴



約1年に渡る伴走支援

専門家が、中長期的な目線で経営分析～戦略立案～事業計画策定をサポートします。



VC・大企業とのマッチング支援

プログラムの最後に開催するピッチイベントで、VCからの資金調達や大企業との事業連携のマッチングを支援します。



プログラム卒業後も継続サポート

プログラム卒業後も、メールで役立つ情報を受け取れたり、セミナーへの参加が可能です。

FASTARの実績

FASTARは2019年度より開始し、バイオテクノロジーやディープテックなどの技術力が必要な領域も含め、様々な業種のシードスタートアップをサポートしてきました。※2025年3月時点

プログラム参加企業

162社

資金調達累計額

約**106**億円
(第1期～第8期企業)

プログラム満足度

95%超

採択企業輩出実績

J-Startup
J-Startup
WEST
J-Startup
KYUSYU

Be a Great Small.
中小機構

FASTAR プログラムの詳細は、裏面で!

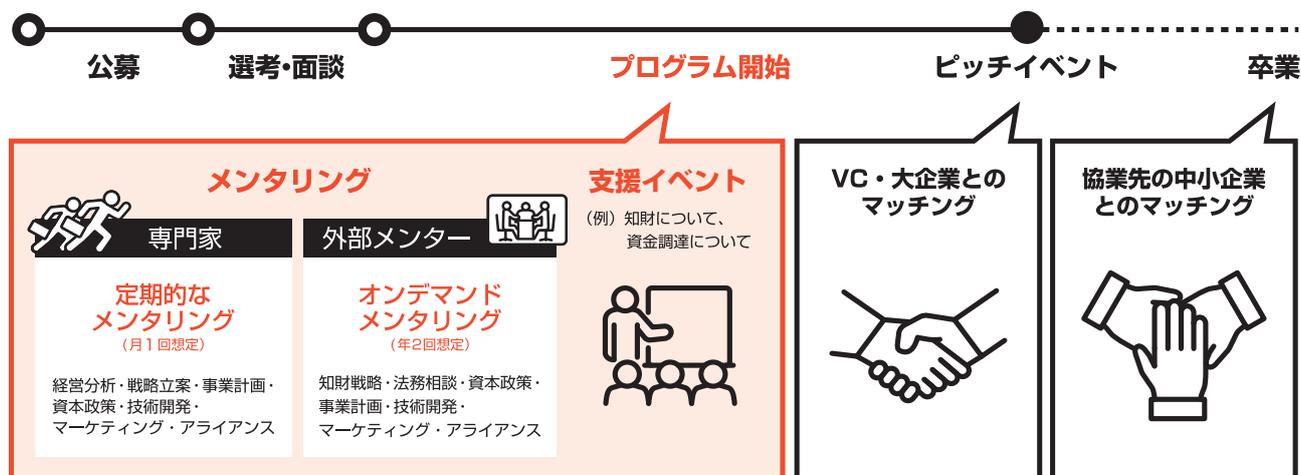
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 創業・スタートアップ支援部 スタートアップ支援課

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル TEL: 03-5470-1574

FASTARとは

「困難に挑むスタートアップを加速させ煌めかせる」ことを事業のビジョンに掲げ、ユニコーンを目指すスタートアップや地域課題を解決するローカル・ゼブラなど新しい事業に挑戦する企業や個人を対象に、専門家が伴走しながら事業成長を目指すプログラムです。

SCHEDULE



FASTARへの参加メリット

01

伴走メンタリングによる事業計画策定支援

中小機構の専門家（専任パートナー）による定期的なメンタリング（約1年間、原則1回/月、直接面談・オンライン併用）と、販路開拓、知的財産、法務・契約、会計・税務、規制対応等の支援に関するアドバイザーによるメンタリング（選択方式）を実施し、事業戦略立案、経営課題解決、事業計画策定を伴走支援します。



02

イベントによるナレッジ提供

イベントを開催し、スタートアップに必要な経営面のナレッジやネットワークの提供を行い、事業スキルの向上の機会を提供します。



セミナーや
双方向のワークショップ

テーマ例



資金調達

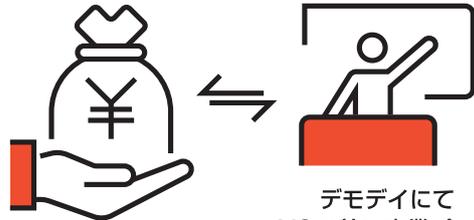


知財戦略

03

資金調達に向けたVC等との マッチング支援

各参加企業の事業内容・事業ステージにフィットしたVC等とのマッチングを支援します。



デモデイにて
VCの前で事業ピッチ

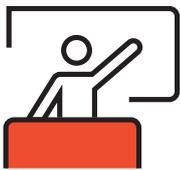


VCとの個別での
ディスカッション

04

協業創出に向けた 大企業とのマッチング支援

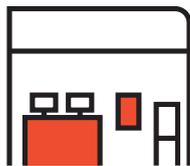
各参加企業のビジネスニーズとシナジーが見込める各業界の事業会社とのマッチングを支援します。



デモデイにて
大企業の前で
事業ピッチ



大企業との
個別での
ディスカッション



各種展示会への
出展活用可

05

共同開発先やテストマーケティング 先となる全国様々な業種の中小企業 等との接点

中小企業等を想定顧客とするスタートアップについては、中小機構のマッチングサービス（J-GoodTech: ジェグテック）に登録することにより、ヒアリング・実証検証・テストマーケティング等を目的に、該当する業種の中小企業等を全国から探索することが可能です。

J-GoodTechの会員企業数

(2024年11月末現在)



幅広い業種の約37,000社が
最良のパートナーを待っています。

※登録されている中小企業は、優れた技術・サービスを有する企業や支援機関（1,000社）から推薦された企業です。

※海外企業は海外政府機関等から推薦された企業です。

※独立行政法人中小企業基盤整備機構販路支援部が運営。



株式会社フレンドマイクロブ

代表取締役社長

蟹江 純一 様

【参加年】FASTAR第5期(2021年10月採択)

【事業概要】

社名のとおり「微生物を友達に」をテーマに、名古屋大学の微生物に関する研究成果の社会実装を行うことにより微生物の力を活用した環境関連事業を行っています。現在の主力微生物は動植物油分解微生物で油脂由来の産業廃棄物削減に貢献します。

【FASTAR参加前に抱えていた課題】

私自身が研究畑出身であり経営については一から勉強中だったため、私が代表に就任してすぐのタイミングで中小機構のスタッフの方から参加を勧めていただきました。

【FASTAR参加中のサポート内容】

FASTARでは、当社事業の分析に始まり、事業計画・資本政策の策定を進めながら、資金調達に向けた全面的なご支援をいただきました。

【FASTAR参加後の事業の状態】

FASTARで資金調達に向けたご支援を受けたおかげで、支援終了後半年で2.3億円(プレシリーズA)の資金調達を実施することができました。現在は調達した資金をもとに、生産設備の強化および研究開発の加速に向けて動いており、人材の拡充にも努めて事業を加速させております。



株式会社FerroptoCure

CEO

大槻 雄士 様

【参加年】FASTAR第6期(2022年2月採択)

【事業概要】

慶應大学遺伝子制御研究部門にて開発された抗がん剤の臨床応用、創薬プラットフォームを用いたフェロトーン誘導性新規薬剤の創出を行っております。

【FASTAR参加前に抱えていた課題】

FASTAR参加前は法人を設立しておらず、経営資源が不足していたことに加え、経営戦略やビジネスプランの構築による事業領域の確定や、研究開発の加速化のための資金調達が課題でした。

【FASTAR参加中のサポート内容】

FASTARでは、資本政策を踏まえた法人設立の支援に加え、経営戦略やビジネスプランの策定支援や資金調達先の選定・交渉アドバイスを受けたことで、シードラウンドの調達をすることができました。

【FASTAR参加後の事業の状態】

支援後もFASTARでアドバイスをいただき、作成した事業プランをベースにして、研究開発を進めていきます。また、支援期間中に接点を持つことができた事業会社およびVCと引き続き対話を続けることで、製品の導出および次回の資金調達への準備も並行して行ってまいります。



株式会社Air Business Club

代表取締役

大堀 富生 様

【参加年】FASTAR第7期(2022年8月採択)

【事業概要】

「荷台情報標準化・デジタル化と最適化AIで物流革命を起こす」をVISIONに掲げ、ドライバー不足やCO₂排出量削減等の社会課題を解決するための物流全体最適化プラットフォーム「フィジカルMaaS®」を提供しております。

【FASTAR参加前に抱えていた課題】

事業の基本構想、特許、α版は存在し、初期のPoCは実施しておりましたので、β版開発のための資金調達に向けた事業計画の具体化及び出資先探索や、サービス化後のマーケティング戦略策定が課題でした。

【FASTAR参加中のサポート内容】

FASTARでは、ビジネスモデルや経営戦略の明確化に加え、資金調達に必要な収支計画、投資計画、資金調達計画の策定支援を受けたことで、事業計画の解像度が向上しました。

【FASTAR参加後の事業の状態】

FASTARにより資金調達を含む支援を頂き、さらにINPITによる知財戦略の加速支援、NEDOによる最適集配混合ルート導出の研究支援を頂きました。現在、事業領域を細分化したことで、ビジネスモデル、マネタイズが明確になりソフト面とハード面でそれぞれ大手企業の支援を受け「フィジカルMaaS®」の社会実装に入っていきます。



Floatmeal株式会社

代表取締役

北村 もあな 様

【参加年】FASTAR第8期(2023年1月採択)

【事業概要】

水生植物ウキクサ(ウォルフィア)を、微生物を使って衛生的に生産することで、持続可能なたんぱく質を供給する事業を行っています。ウォルフィアは、大豆と比べて環境負荷が低く生産効率が高い栽培が可能であり、次世代の栄養源です。

【FASTAR参加前に抱えていた課題】

FASTAR参加時は法人設立前であったため、法人設立に加え、ビジネスモデルの構築、資金調達、知財の整理が課題となっていました。

【FASTAR参加中のサポート内容】

FASTARでは、法人設立の支援に加え、ビジネスモデルの構築、PoCの実施、資金調達、知財に関するサポートなど、幅広く熱心に支援していただき、事業を大きく前進させることができました。

【FASTAR参加後の事業の状態】

FASTAR参加後、複数の助成金に採択されました。支援終了後もFASTARからのアドバイスを活用し、現在は詳細な事業計画と資本政策の策定を進めています。また、資金調達の準備を進めながら、研究開発、営業、採用にも注力しています。

年に2回、プログラム参加者を募集しています！

最新情報はホームページで！

中小機構 FASTAR 検索

<https://fastar.smrj.go.jp/>